

アーチェリー女子

銅

団体初メダル輝く笑顔



ロンドン五輪第3日の
29日、アーチェリー女子
団体で、早川漣（長崎・
佐世保商高職）蟹江美貴

（ミキハウス）川中香緒
里（近大）の日本は3位
決定戦で2009-2007
でロシアに勝って銅メダ
ルを獲得した。男女を通

じ、団体では初のメダル。
日本は1回戦でウクラ
イナに快勝。準々決勝で
メキシコを219-20
9で下し、男女を通じて
初の4強入りを果たし
た。準決勝では韓国に2
06-221で敗れた。



アーチェリー女子団体で銅メダルを獲得した日本（上）。花束を手に笑顔の（左から）早川漣、蟹江美貴、川中香緒里＝ローズ・クリケット場



全員初出場 信頼が融合

ロシアの最後の1射が
的の中心を外して刺さっ
たのを見届けた日本の3
選手は、跳びはねながら
輪になって喜んだ。
いずれも五輪初出場。

韓国出身の早川がエース
としてチームを引っ張
り、2009年の世界選
手権団体銀メダルの実績
を持ち、27日のランキン
グラウンドで64選手中6
位の好成績を出した蟹江
がチームを落ち着かせ
る。20歳の川中は競技歴
が6年足らずながら、抜
群のセンスの持ち主だ。